

御中

仕 様 書

大口径石英光ファイバケーブル

2心コードタイプ

G 185/250-F12

新光技研株式会社

光ファイバ仕様書	SG-18-F017-3
型式名称：G 185/250-F12【屋内外2心コード型】	2/4

1. 適用範囲

本仕様書は、屋内外2心コード型光ファイバケーブルG 185/250-F12 について規定する。

2. 関連規格

- ① JIS C 3005 「ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法」
- ② JIS C 6820 「光ファイバ通則」
- ③ JIS C 6822 「光ファイバ構造パラメータ試験方法一寸法特性」
- ④ JIS C 6823 「光ファイバ損失試験方法」
- ⑤ JIS C 6824 「マルチモード光ファイバ帯域試験方法」
- ⑥ JIS C 6830 「光ファイバコード」
- ⑦ JIS C 6831 「光ファイバ心線」

3. 適用光コネクタ

- ◎ S01-L2・2心光コネクタキット

4. ケーブル別布設環境

ケーブル名 適用区分		F12 (屋内外型)
屋 内 環 境	屋内・管内	○
	盤内	○ ◇
	ラック/ダクト	○
	ピット	○
屋 外 環 境	地下管路	○ □
	架空	×
	ラック	○
	トラフ	×
	直埋	×
	水没環境	×

◎:適用可

○:引っ張通線をさけ、送り通線で行ってください。外力がかからない様保護すること

□:水没しない場所であること

◇:許容曲げ半径内で、収納スペースがあること

△:別途支持線を張り、それにケーブルを無理なく固定できること

×:適用不可

光ファイバ仕様書	SG-18-F017-3
型式名称：G 185/250-F12【屋内外2心コード型】	3/4

5. 構造

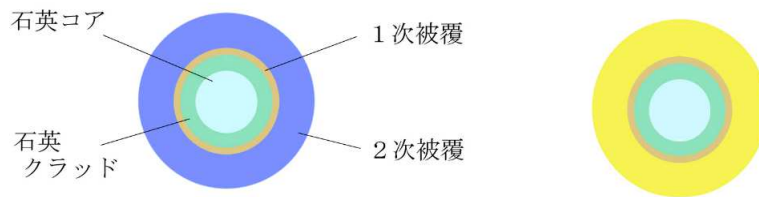
5-1 光ファイバ心線

光ファイバ心線の構造を表1に示す。

表1. 光ファイバ心線の構造

項目	仕様
ファイバ材質	石英系ガラス
コア径	185 ± 5 μm
クラッド径	230 ± 5 μm
一次被覆	UV硬化型樹脂 φ 250 ± 5 μm
開口数 (NA)	0.28 ± 0.02
コア / クラッド偏心率	3 % 以下
コア非円率	3 % 以下
二次被覆	UV硬化型樹脂 φ 0.5 ± 0.05 mm

③

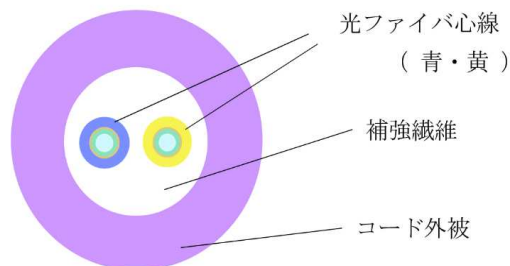


5-2 光ファイバコード

光ファイバコードの構造を表2に示す。

表2. 光ファイバコードの構造

項目	仕様
補強繊維	ポリアラミド繊維を縦添えする
ファイバ心線数	2本 (青, 黄)
コード外被	PVC (紫色) φ 2.8 ± 0.3 mm
概算質量	7 kg / km

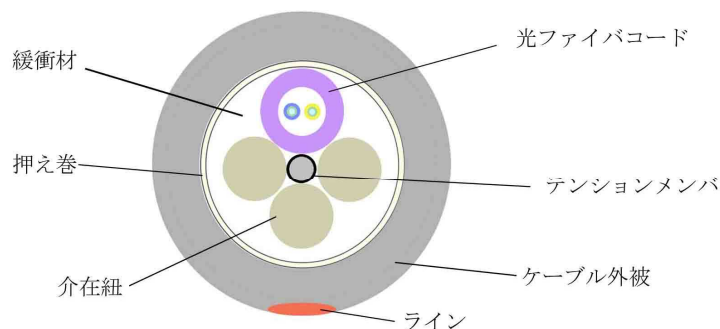


光ファイバ仕様書	SG-18-F017-3
型式名称：G 185/250-F12【屋内外2心コード型】	4/4

5-3 光ファイバケーブル 光ファイバケーブルの構造を表3に示す。

表3. 光ファイバケーブルの構造

項目	仕様
コード本数	1本
テンションメンバ	1.0mm(鋼線標準径)の防錆処理鋼線
集合	テンションメンバの周囲に光ファイバコード及び介在紐を集合し、更に緩衝材を挿入する。
押え巻き	プラスチックテープ等で押さえ巻きする。
ケーブル外被	PVC (黒色) 赤ライン1本入り
標準外径	9.4 mm ± 10 %
概算質量	72 kg / km



6. 特性 本ケーブルの特性を表4に示す

表4. 特性

項目	仕様	
伝送損失(*1)	5.5 dB / km 以下	(*1) $\lambda = 0.85 \mu\text{m}$
伝送帯域(*1)	100 MHz・km 以上	(*2) 0°C以下では屈曲、捻回等の
許容張力	コード部 150 N 以下 ケーブル部 300 N 以下	外力が加わらないものとする
許容曲げ半径	コード 50 mm 以上 ケーブル固定時 94 mm 以上 ケーブル延線時 188 mm 以上	
使用環境温度(*2)	- 20 °C ~ + 70 °C	
許容側圧	500 N/ 50 mm の荷重を印加、開放後に 残留ロス無きこと	

7、標識 コード外被・ケーブル外被の適切な位置に下記の標識を連続表示する。

「 FIBER OPTIC CABLE G185-250-2 」

また、1m毎にレングスマークを連続表示する。

8、梱包形態 運搬、保管に耐えるような適切な荷造りをする。

9、特定有害物質の使用制限

本製品は、RoHS2指令(10物質)に対応している。